

## シンポジウム2 PADI Altitude Diver Specialty Course

知識と実技潜水講習1で身につけた知識とスキルを  
応用する。

高橋和仁

DEOS潜水堂

### コース概要:

アルティチュード・ダイバー・スペシャルティ・コースの  
目的は、リクリエーショナルダイブプラナーもしくはダイ  
ブコンピューターを使用して300m～3,000mの高度で  
行う。

潜水に関するスキルや知識・計画・組織編成・手順、  
テクニック・問題点・危険性・楽しさなどをダイバーに紹  
介し、慣れ親しんでもらうためのコースである。

トレーニングは、楽しさと安全性を強調し、アルテ  
ィチュードダイビング理論についての知識を身につけ、  
3,000mの高度までの潜水を減圧不要で行うために安  
全な潜水計画・編成・実施ができるようになる。

高所潜水についての能力と技術を指導員（インスト  
ラクター）の監督下で向上させることができる。

### 学科講習概要:

高所潜水と減圧理論

高所潜水と生理学

高所潜水の器材と留意点

高所でのRDP(リクリエーショナルダイブプラナー)も  
しくはダイブコンピューターの使用

### 実技講習概要(フィールドワークシヨップ):全2ダイブ

#### 実技潜水講習1:

RDPもしくはダイブコンピューターを使用してこの潜  
水が実施される理論深度とその高度にあった減圧不  
要限界を計算する。

指導員もしくはバディと深度計を比較し高度によって  
生じた表示の差を記録する。

各自の深度計の高度による誤差を正しく計算に入れ  
る、さらに計算した深度を越さないようにする。

1分間に9mを超えない速度で浮上するために深度計  
と時計(ダイブコンピューター)を使用する。

水面に出る前に理論深度5mで3分間の安全停止を  
行う。

#### 実技潜水講習2:

実技講習1を反復して行う。